

東洋大学21世紀ヒューマン・インタラクション・リサーチ・  
センター研究年報 第3号(2006)

シンポジウム

第3回シンポジウム 『意図と責任をめぐる社会的知覚 Dr. Malleを迎えて』	1
企画 北村 英哉	
唐沢 穰	
司会 黒沢 香	
第4回シンポジウム 『薬害事件における加害・被害関係と社会』	3
コーディネーター 片平 洌彦	

論文

他者から自己に向けられるステレオタイプの認知の過大視	北村 英哉	17
他者からの評価の認知が社会的アイデンティティに及ぼす影響	清水 裕	21
他者とやりとりすることを通しての自己の発達	久保ゆかり	25
他者との関係性と遂行結果が自己と他者の帰属過程に及ぼす影響	結城 裕也	31
社会的比較による自己評価への影響を検討した研究の動向	大久保暢俊	39
瘦身体型ベネフィット認知および現体型コスト認知	鈴木 公啓	47
若者の携帯メール使用と孤独感について	大島 尚	55
社会的な物語としての精神障害	稲沢 公一	59
薬害事件における加害・被害関係と社会 その2.		
「薬害肝炎」事件における製薬企業と国の責任	片平 洌彦	67
ジャーナリストの惨事ストレスに関する探索的検討	松井 豊	71
	板村 英典	
	福岡 欣治	
	安藤 清志	
	井上 果子	
	小城 英子	
	畑中 美穂	
災害復興の意味－旧山古志村を事例として－	岡本多喜子	77
	田中 淳	
	古川 孝順	
「2004年水害被災地における復興の現状と意識」調査報告	田中 淳	81
	大島 尚	
災害からの復興とソーシャル・キャピタル(2)	大島 尚	89
－コミュニティ意識の日米比較調査結果	片山美由紀	
	八城 薫	

資料

2005年度の活動	97
-----------	----